



結小だより

★自分で学ぶ子
★仲よく助け合う子
★自分できたえる子



「力を出し合い、団結する」 第4ステップへ！

11月2日から後期が始まりました。皆さんに後期、大切にしてほしいことを話します。

前期期間にできるようになったことが増えたと思います。さて、ここで皆さんに質問です。前期に「できない」を「できた」に変えるために、あなたはどんなことをしましたか。答えが見つかった人は挙手しましょう。

さて、今、何人が挙手できているのでしょうか。全員手が上がった学級はありますか。「質問に対して、自分で考え、答えを出す。」これは、結小学校のどの教室でも「当たり前」にやってほしいことです。挙手している皆さん、自分から進んで学ぼうとする意欲が素晴らしいですね。みんなで拍手しましょう。

では、先ほどの答え合わせをしましょう。

「できない」を「できた」に変えるためには、「繰り返し、練習する。」「何度もチャレンジする。」「粘ってやる。」「毎日続ける。」などではないでしょうか。自分の考えと似ていた人、同じ意見だった人はハンドサインで示しましょう。

皆さん、「ない」を「た」に変える秘密の言葉がありますが、分かりますか。答えは、「○る」です。「○る」を続ければ、「できない」を「できた！」に変えることができます。

10月に4年生が、マット運動をしている体育の授業を見せてもらいました。そのとき、自信がなくてできない仲間と同じグループの子が「大丈夫、できる。できる。」と応援してくれていました。すると、応援された子は、自分からチャレンジし、見事、開脚前転を成功させました。「できない」が「できた」に変わったのです。そこには、仲間の「気持ちをあげる」「あげあげ言葉」の「応援する」があったのです。ぜひ、後期には、ふわふわ言葉に加えて、学級や仲間のやる気に火を付けたり、盛り上げるたりする「あげあげ言葉」を使ってほしいと思います。

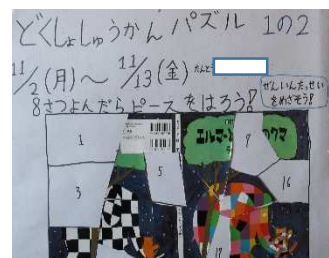
第4ステップの11月、12月のキーワードは、「力を出し合い、団結する」です。大きな行事が4つあります。「運動会」「ビブリオトーク」「ひびきあい集会」「大縄大会」です。**この行事に向かう活動や取組を全集中で行い、「できた!」「やった!」の歓声や喜びの笑顔をあなたの学級に、結小学校に広げましょう。** <後期始業式：放送による校長の話>

<お知らせ・お願い>

☆ 11月2日(月)～13日(金)の2週間が、秋の読書週間です。学年に応じた読書冊数を達成すると、パズルのピースを1枚張ることができます。「読書の秋」です。ぜひ、ご家庭でも親子で読書を楽しんでください。

☆ 赤い羽根共同募金にご協力ください。

9日(月)～13日(金)までの1週間、募金運動を行っています。集まったお金は、全て安八町へ寄贈します。「助け合いの気持ち」を育むために、児童会が計画して行っています。協力いただける場合は、お子さんを通じて、募金ください。



各学級に貼られたパズル

10月30日 前期終業式での児童発表「がんばったこと」

<2年代表児童 男子>

前期にがんばったことは3つあります。

1つ目は、あいさつです。いつも保健室まで聞こえるように大きな声で、みんなが笑顔になれるようにがんばりました。

2つ目は、元気に遊ぶことです。雨の日以外はいつも外で元気に遊んでいます。暑い頃には、水分補給もして熱中症にならないように気をつけて遊びました。

3つ目は、「ふわふわ言葉・ふわふわ行動」です。にこにこカードに仲間のよいところをたくさん書いたり、転んで困っている子を保健室まで連れて行ったりしました。

2年2組ががんばったこともあります。それは、3分前着席です。最初の頃は、みんなチャイムが鳴った瞬間に慌てて席に座っていましたが、最近は、仲間が「5分前だよ。」と声をかけてくれたので、守れるようになりました。後期は、給食で、好き嫌いなく食べたいです。



<4年代表児童 女子>

前期、私がんばったことを3つ話します。

1つ目は、すれちがう人にあいさつすることです。自分からあいさつすると、一日を気持ちよく始められるし、自分も相手も気分がよくなります。

2つ目は、授業中の挙手です。私は、毎日10回近く挙手をすることができました。積極的に授業に参加すると、内容もよく頭に入ってきます。

3つ目は、足を床に付けて授業を受けることです。先生が足を床に付けて、背筋を伸ばして学習に向かっている人をほめていたので、私も「足ピタ」を意識して聴くようにしました。すると、先生からもほめてもらえて、うれしかったです。それからは、足を床に付けることが「当たり前」になりました。

あいさつや授業の挙手、姿勢など前期では、「当たり前」の質を高めることができました。

後期は、今よりも呼びかけを増やしたり、周りを見て生活したりして、もっとみんなの手本になれるようにがんばりたいです。

<6年生児童代表 女子>

私が前期に頑張ったことが3つあります。

1つ目は、運動委員長としての仕事です。委員会のまとめ役として、5年生に仕事を教え、代表委員の一人として、精一杯働きました。

2つ目は、あいさつです。大きな声で、心のこもったあいさつを心がけました。あいさつをすると、した方もされた方も気持ちよくなるので続けました。今では、誰にでもあいさつできるようになりました。

後期は、クラス全員にあいさつしたり、目を見てあいさつしたりしたいです。

3つ目は、縦割り活動です。1年生は初めてなので、楽しい遊びを考えました。また、大縄では、みんなが支え合い、協力して教えていたので1年生も跳べるようになりました。

後期は特に、「ふわふわ言葉・ふわふわ行動」を増やすことと、卒業までに、6年生全体が「当たりのことを当たり前でできる集団」になれるようにがんばりたいです。



前期が終わり、後期が始まりました。各学級の学級活動の時間には、節目の時期に、学級の目標、自分の目標を見つめ直しながら、「キャリアパスポート」を使用して、「めざす自分像」を明らかにしています。目標をもって日々努力することの積み上げがあるかないかで、成長が違ってきます。

ぜひ、ご家庭でも、子どもの姿で確かめていただいたお子さんのよさがさらに伸びるように、励ましや、目標の確認をお願いします。